

平成18年度 NPO北海道思春期教育ネットワーク夏季セミナープログラム

テーマ：「思春期の人と支え合うために」

	9:30~10:00	10:05~12:15	12:15~13:15	13:00~16:00	16:30~
7.15 (土)	北海道思春期教育ネットワークの活動と方向性 世話人 藤井美穂 杉山厚子	弁護士から見た子どもの虐待の現状 秀嶋法律事務所長 秀嶋ゆかり	昼食	思春期教育はこれでいいのか(公開講座) 福岡県立大学看護学部教授 松浦賢長	交流会
7.16 日	若者の悩みと献血から見たHIV感染 北海道旭川赤十字血液センター所長 牟禮一秀	実践報告 WYSHプロジェクトの実際 札幌東高等学校養護教諭 小野崎良子	昼食 今、中学生は!! 札幌市立山鼻中学校養護教諭 小林八重子	●第1分科会 子ども達を支えるために今できることを考えよう (グループワーク) 進行 札幌医科大学保健医療学部看護学科助教授 杉山厚子 ●第2分科会 春期の人と支え合うために 座長 札幌学院大学大学院教授 ああああああああ 高須喜久男 シンポジスト 札幌医科大学医学部産婦人科臨床教授 藤井美穂 札幌市教育委員長、(株)丹羽企画研究所 丹羽祐而 北海道市民活動促進センター、NPO理事長 東田秀美 札幌市立山鼻中学校養護教諭 小林八重子 朝日新聞社報道部記者 網島洋一	セミナー総括 報告者 ●第1分科会 あ杉山厚子 ●第2分科会 高須喜久男

- 会場は、札幌医科大学医学部4階 南5・6講堂(札幌市中央区南1条西17丁目)
- 1日目場所を改め、交流会を企画(参加費お一人様2,000円)、セミナー申し込みとともに受け付けております。
- 2日目午後から二つの分科会をご用意しております。第1分科会は初めてセミナーに参加される方対象、第2分科会は参加経験ある方を対象としております。なお、第1分科会希望者は参加者でネットワーク作りを具現するために各自アイデアを持ち寄り、第2分科会希望者は思春期の子ども達が求めている、必要としていることについて考えるため「10年後の日本～日本の論点」(文春新書)をあらかじめお読みください。
- 託児を有料で承ります。希望の方は、事前にお申し込み願います。
- セミナー問い合わせは、FAXかメールでお願いいたします。

申込先 札幌医科大学保健医療学部看護学科 杉山厚子研究室
060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
FAX 011-612-5525

<アクセスMap>
タクシー：JR札幌駅から乗車10分
地下鉄：「さっぽろ」駅(JR札幌駅直結)から南北線「真駒内」行に乗り、「大通」駅で東西線「宮の沢」行に乗り換え、「西18丁目」駅で下車、徒歩5分

- NPO北海道思春期教育ネットワーク世話人
- 代表 藤井美穂(札幌医科大学医学部産婦人科臨床教授)
事務局 杉山厚子(札幌医科大学保健医療学部看護学科助教授)
高須喜久男(札幌学院大学大学院教授、(株)シグマ都市コンサルタント社長)
野口直美(北海道旭川東栄高等学校養護教諭)
丸岡里香(浅井学園大学短期大学部人間総合学科)
吉田道子(立命館慶祥中学・高校保健体育教諭)
水田千尋(札幌厚生病院看護師)